

【2月主題： わかちあう】

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。

ローマの信徒への手紙12章15節



* 来週の予定 *

2/12 (月)	2/13 (火)	2/14 (水)	2/15 (木)	2/16 (金)	2/17 (土)
振替休日	礼拝				作品展 土曜保育

★16日（金）は完全給食のため、白ご飯は不要です。

『できた・・・！！』

今週も制作遊びを楽しみました。

制作が大好きな子どもたちは意欲的に、「あれ使いたい！」「△△つくろう～」などと楽しんで制作をしています。しかし、中には作るのが苦手な子もいます。誰にでも得意・不得意ってありますよね。今週の週報は、制作遊びがちょっと苦手なK君のお話です。



今回の作品展のコーナーのひとつに「どうぶつ&たべもの」コーナーがあります。色々な素材を使ってどちらかひとつ選んで作っていきました。（たくさん作りたい子はいくつでも◎）

ほとんどの子が自分の好きな動物や食べ物や食べ物をどんどん作っていき中、K君だけはなかなか制作が進まずでした。

保育者が提案したり、仲良しの友だちが作っている様子を見たりして「パンダ作ろうかな」と作るものが決まりました。しかしやっぱり「今日はやめとく。明日作る～」という日が数日続き…。（作品展があるからってそのために無理に作らせるのもなぁ…でも作る楽しさも味わってほしいなぁ…もう一回誘ってみようか…）と思っていた時、K君から突然「今日やる！」と言ってきてくれました。

「でもまずどうしたらいい？」とK君。「じゃあこの紙皿をパンダの顔にしてみる？」と私。絵本の中にあるパンダを見ながら2人で制作コーナーを見ていくうちに、K君の中でなんとなくイメージが浮かんだようでした。

イメージが浮かんだその後は「じゃあ足はこれ使う」とトイレットペーパーの芯を集めてきたり、黒の厚紙を切って耳を貼ったり。K君が自ら制作を進めていました。

そして、形になったところで私から「お～完成かな？よく出来てるじゃん！」と声をかけると「ううん、まだ。しっぽもつけるよ！」と。あんなに作るのを先延ばしにしていたK君が細かい部分までこだわりをみせていました。ついに「できた・・・！」と呟いたK君。周りにいた子どもたちも「パンダ上手だね！！」とたくさん声をかけてくれて、K君の表情も嬉しそうでした^^

完成した作品を見ていただくのはもちろんですが、子どもたちの制作を楽しむ過程も知っていただけたら嬉しいです^^



また、子どもたちがそれぞれ個別に作っているもの以外にも共同制作では、『おっきな〇〇』を作っています！それもまたお楽しみにしてください^^

★ 作品展について ★

◎駐車場に限りがありますので、お近くの方はできるだけ徒歩でお越しください。

◎制作したものは作品展後、持ち帰りますので大きめの紙袋を16日（金）までに持って来てください。